

公表:令和 6年 3月 27日

事業所名 こまがたけ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%		課題スペースと療育スペースを分けてスケジュールに沿って活動しています。今あるスペースを有効に活用できるよう工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	83%	17%		保育士、児童指導員にて適切な職員配置を行っております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33%	67%		利用者の状況に合わせてバリアフリー化を視野に入れております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%			限られた環境の中で幅広く活動できるよう行き届いた掃除はもちろん、物の配置等を考え有効に活用できるよう取り組んでおります。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			保護者様のお声やご意見を頂きながら改善に努めております。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			職員と保護者様からの自己評価の結果を集計しホームページにて公表しております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			保護者様や各関係機関からの評価を頂き業務改善に努めております。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	17%	33%	療育や、障害、虐待など様々な研修に参加し職員一人一人がスキルあぶに努めております。スキルアップの為の研修には積極的に参加してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			お子さまと保護者様のニーズに沿える形で療育支援を行っていただけるよう都度話し合いやアセスメントを行い支援計画を作成しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			1人1人の特性に合わせた支援の提供に努めており、伴った支援計画を作成し一貫性を持った支援を行っております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	66%	34%		今年度からは5領域を土台としたプログラムにてアセスメントを行ってまいります。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	66%	34%		本人に対する支援とご家族支援は繋がっておりどちらが欠けても支援としては成り立たないと考えており、個別支援、ご家族支援、地域支援をとりいれた支援計画を作成し支援提供に繋げております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%			1人1人にあつた支援の提供に努めております。

	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			1人1人にあった支援の提供につとめており成長に沿った支援計画を作成し活動に繋げております。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			日々の子どもの変化や心境の変化を共有し注意事項や支援の方向性について確認しております。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%			1人1人の特性状況に応じ個別と集団を組み合わせたスケジュールにて日々支援展開しております。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			朝のミーティングにて引継ぎや申し送りを通して個々の支援提供内容について話し合い確認しております。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			上記の通り引継ぎ、申し送りにおいて職員間共有を行い一貫性を持った支援提供に努めております。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			支援経過記録を通して改善に繋げております。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			定期モニタリング、中間評価を行い支援計画の立て直しを行っております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			送迎時の引継ぎ、特記事項等は日々供しております。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	83%	66%		保健センターとの連携をさせて頂き助言を頂いております。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	33%	66%		医療的ケア児の受け入れ状況が整っていないため今後の課題といたします。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	33%	66%		医療的ケア児の受け入れ状況が整っていないため今後の課題といたします。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66%	33%		保育園、幼稚園の職員との情報共有、連携をおこないながら一貫性をもった支援提供に努めております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	66%	33%		移行支援を行いこれまでの支援経過をお伝えし次の段階にはスムーズに進むよう努めております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%		保健センターや保健福祉課と連携をとりながら助言を頂いております。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33%	50%	17%	送迎時の引継ぎはもちろん、定期面談において事業所での活動の様子、自宅での様子を共有して課題等の提供に繋げております。

	②⑨ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	50%	33%	17%	連絡協議会を通して情報を共有させて頂いております。
	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			送迎時や連絡ノートを通して共有認識、理解に努めております。
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	67%	33%		事業所での伝え方や関り方を共有する事でご自宅でも出来る療育が増えるよう努めております。
保護者への説明責任等	③⑫ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			ご契約時にご説明させて頂いております。
	③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%			送迎時や定期面談においてご説明させて頂き同意の印を頂く形をとっております。
	③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			月に一度はスケジュール表で活動内容を明記したものを保護者様へ配布しております。
	③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17%	33%	50%	これまで行っていなかったが今後必要性があると思っておりますので取り入れていく準備を進めていきたい。
	③⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	17%		各ご家庭にあった相談ツールを用いて都度ご対応させて頂いております。
	③⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83%		17%	月に一度のスケジュール予定表を配布し活動内容の周知を行っております。
	③⑱ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%			鍵付きの保管庫を使用しており個人情報は厳重に取り扱っております。
	③⑲ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	83%	17%		各ご家庭にあった相談ツールを用いて都度ご対応させて頂いております。
	④① 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	50%		これまでには行ってないが今後に向けて取り組んでいきたい。
	非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%		
④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		100%			年2回定められた訓練を行っております。
④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		67%	33%		アセスメント時に確認し、服薬やかかりつけ医の情報を共有しております。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	67%	33%		アレルギーの有無の確認ごかかりつけ医の確認をし必要に応じてご対応させて頂いております。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	83%	17%		ヒヤリハットを共有し事故を未然に防ぐための取り組みを行っております。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			年に2回程度定期的に虐待にかんする研修を開催しております。昨今では他事業所間との合同研修会をおこなっております。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%			児童発達支援計画はしかり、支援経過記録などあらゆる記録に記載してほかにご契約時には保護者様にご説明をさせて頂き同意を頂いております。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

